素材の味を生かしたお野菜レシピ

問い合わせ いきいき健康課 ☎23-3220



アスパラガスは疲労回復や代謝向上の効果があり、むくみを解消してくれます。

アスパラの グラタン

※1人分あたり





子どもたちにも人気なボリュームたっぷりのメニューです。

材料(4人分)	
アスパラガス	· 3本
玉ねぎ	1/4 個
ベーコン	· 2枚
マッシュルーム水煮	·20 g
マカロニ	·30 g
オリーブ油小さ	とじ1
ピザ用チーズ	·適量
パン粉	適量

- ① マカロニをゆでておく。
- ② アスパラガスは斜めに切り、 玉ねぎはみじん切りに、ベー コンは1cm幅に切る。マッシュ ルームはスライスする。
- ③ フライパンにオリーブ油を入れて熱し、玉ねぎ、アスパラガス、ベーコン、マッシュルームの順に炒める。
- ④ ③は一度取り出し、そのフライパンで☆を作る。バターを入れて熱し、薄力粉を入れて粉気がなくなるまで炒める。



レシピ提供:切川保育所調理 担当の皆さん

ホワイトソース	(☆)	
バター		20 g
薄力粉	大さ	じ3
牛乳	2	00ml
コンソメ		2 g
塩・こしょう		適量

- ⑤ ④に牛乳を少しずつ加えてと ろみがでるまで加熱し、コン ソメを加え混ぜる。
- ⑥ ⑤に①と③を入れ、塩・こしょうで味を整える。
- ⑦ ⑥を4つのアルミカップに分けて入れ、上からピザ用チーズ、パン粉の順にかける。
- ⑧ ⑦を 200℃に設定したオーブ ントースターで 5 分焼く。
- ⑨ チーズが溶けて、パン粉に焼き色がついたらできあがり。

=人権尊重社会の実現をめざして=

シリーズ 人権を 考える 70 インターネットによる 人権侵害をなくしましょう

~ネットの向こう側には 心を持っている人がいます~

インターネットは、情報の収集・発信、コミュニケーションの手段として、私たちの生活を飛躍的に便利にしています。その一方、個人に対する誹謗中傷、名誉やプライバシーの侵害、いじめ、ヘイトスピーチ、同和地区を特定するような投稿など、インターネット上で人権に関するたくさんの問題が発生しています。

インターネットは、誰でも簡単に情報の発信ができます。ただ、発信した内容は、世界中で閲覧でき、別サイトに転載されると、ネット上から完全に削除することは非常に困難です。

書き込みが誹謗中傷や他人に知られたくない 事実、個人情報だった場合、不特定多数の人々 の目にさらされ、対象者の人格や尊厳を傷つけ、 社会的評価を低下させるなど、重大な損害を与 える危険性があります。

インターネット上の人権侵害を防ぐために

- ①他人を誹謗中傷する内容を書き込まない
- ②差別的な発言を書き込まない
- ③安易に不確かな情報を書き込まない
- ④他人のプライバシーに関わる情報を書き 込まない
- ⑤書き込みは不特定多数の人が見ていると いうことを意識する

こうした人権侵害は、民事上・刑事上の責任 を問われる可能性があります。

顔は見えなくても、インターネットでつながった向こう側には、心をもつ生身の人がいます。安易な書き込みや同調で他人の人権を傷つけないよう、インターネットの特性を正しく理解し、ルールやモラルを守って利用しましょう。

問い合わせ 人権施策推進課 ☎23-3095

◆5月の「特設人権相談所」

開設日時 5月7日 (水 9 時 30 分~ 12 時 場所 伯太中央交流センター (研修室)